

北海道高等学校文化連盟
北海道高文連 70 周年記念大会
第 60 回全道高等学校音楽発表大会
参 加 要 項



(当番校事務局) 北海道札幌月寒高等学校

〒062-0051 札幌市豊平区月寒東 1 条 3 丁目

Tel : 011-851-3111 Fax : 011-851-3112

大会専用 E-mail 60zendo.music@gmail.com

当番校 URL <https://www.sapporotsukisamu.hokkaido-c.ed.jp>

目 次

01	開催要項	1
02	実施要領	2～3
03	出演校への連絡事項	4～8
04	移動経路	9
05	出演経路について	10～12
06	1 階平面図（入場動線）	13
07	1 階平面図（退場動線）	14
08	2 階平面図	15
09	3 階平面図	16
10	キタラ周辺図	17
11	座席表（大ホール客席図）	18
12	座席表（関係者席）	19
13	タイムテーブル	20

第 60 回全道高等学校音楽発表大会 開催要項

- 1 主 催 北海道高等学校文化連盟
2 後 援 北海道教育委員会 札幌市 札幌市教育委員会
3 主 管 北海道高等学校文化連盟音楽専門部 北海道高等学校文化連盟石狩支部
4 当 番 校 北海道札幌月寒高等学校 住所：〒062-0051 札幌市豊平区月寒東 1 条 3 丁目
(大会事務局) 電話：011-851-3111 FAX：011-851-3122

担当：山田 洋介 E-Mail：60zendo.music@gmail.com

- 5 期 日 令和 8 年 9 月 30 日 (水) ～ 10 月 1 日 (木)

【9 月 30 日 (水)：大会第 1 日】 ※参加受付時間の詳細は p4 の 1 でご確認ください。

大会第 1 日目参加受付	9：40～10：45	専 門 委 員 会	9：30～10：30
日 本 音 楽 部 門	11：00～11：48	大会第 2 日目参加受付	14：30～15：40
器 楽 ・ 管 弦 楽 部 門	12：40～13：41		
合 唱 部 門	13：56～15：29		
開 会 式 ・ 表 彰 式	16：10～16：40		
交 流 会	16：40～17：10		

【10 月 1 日 (木)：大会第 2 日】 ※参加受付時間の詳細は p4 の 1 でご確認ください。

大会第 2 日目参加受付	9：05～10：20	専 門 委 員 会	9：30～10：00
吹 奏 楽 部 門	10：30～15：42		
閉 会 式 ・ 表 彰 式	16：30～17：00		

- 6 会 場 札幌コンサートホール Kitara (☎064-8649 札幌市中央区中島公園 1 番 15 号 TEL：011-520-2000)

- 7 参加資格 (1) 北海道高等学校文化連盟に加盟した学校の生徒であること。
(2) 合唱または合奏とし、合奏は吹奏楽部門、器楽・管弦楽部門、日本音楽部門で構成される。
(3) 支部ごとに合唱部門、吹奏楽部門、器楽・管弦楽部門、日本音楽部門よりそれぞれ 1 団体出場できるものとする。ただし、10 団体を超える部門は以下のように規定する。
合唱部門 石狩支部 2 団体
吹奏楽部門 石狩支部 4 団体
空知・道南・苫小牧・上川・釧根・オホーツク・十勝支部 2 団体
なお、当番支部は各部門にそれぞれ 1 団体を加えて出場できるものとする。
(4) 代表は各支部任意の方法で選出する。
(5) 複数校による合同演奏でもよい。この場合は連絡担当校 (担当者) を決めること。
(6) 特例として上記 (1) に定める生徒以外で、大会参加資格を満たした生徒は、高文連規定に従い大会参加を認める。

- 8 参加経費 参加費として 1 ステージ 4 2, 0 0 0 円 (種目不問) を事務局指定口座に令和 8 年 8 月 28 日 (金) までに振り込むこと。複数校による合同演奏の場合の参加費は、1 ステージ分 (1 校分) とする。

指定口座 北洋銀行 月寒中央支店 (店番号 477) (普) 7245964

口座名義 北海道高等学校文化連盟 当番校月寒高校 校長 黒島 敏

- 9 参加申込 下記に定める期日までに別紙様式により大会事務局にメールで申し込むこと。なお、期日に遅れた場合は出場を認めないことがあるので注意すること。※支部により期日が異なります。

- (1) 石狩、空知、上川、道北、苫小牧…令和 8 年 7 月 28 日 (火)
(2) 道南、後志、オホーツク、釧根、十勝、室蘭……令和 8 年 8 月 28 日 (金)

- 10 宿泊申込 別紙様式により、直接幹旋業者に申し込むこと。※各校の業者の利用は任意

- 11 その他 (1) 参加生徒は、以下の時間帯には必ず指定された座席に着席をしなければならない。
ア 大会第 1 日目 (日本音楽部門、器楽・管弦楽部門、合唱部門) の参加校
出演受付～チューニング～本番演奏～楽器片付けの時間以外の 11:00～交流会終了までの間。
イ 大会第 2 日目 (吹奏楽部門) の参加校
出演受付～楽器運搬～チューニング～本番演奏～楽器片付けの時間以外の第 1 日目開会式 (16:10 予定) から第 2 日目閉会式終了までの間。
(2) 上記 (1) に関して、特別な事情で参加できない場合、参加校は学校長名で予め専門部長宛に文書で報告をし、承認を得ること。また、文書の送付先は直接専門部長ではなく音楽専門部専門委員長 (市立札幌新川高校 米田浩哉) 宛とする。なお、上記の特別の事情とは、定期考査や見学旅行、周年行事等やむを得ないと判断される場合である。
(3) 上記の項目について、守られていないと選考委員会が判断した場合は、審査の対象としない。

北海道高等学校文化連盟
北海道高文連 70 周年記念大会
第 60 回全道高等学校音楽発表大会 実施要領

1 演奏時間

合唱 7 分、合奏 8 分以内とする。セッティングの時間は合唱 1 分、合奏 2～3 分を目処とする。

2 合同演奏

- (1) 大会参加校顧問・大会役員による合唱「ふるさと」
- (2) 参加生徒による全体合唱「大地讃頌」

3 表彰および代表校選出

本大会において、各部門毎に、最優秀賞・優秀賞・優良賞を 1 校、その他奨励賞を授与する。ただし、器楽管弦楽部門においては、器楽と管弦楽からそれぞれ一団体ずつ最優秀賞を選出する。また、最優秀賞を授与された団体は北海道代表として翌年度の全国高等学校総合文化祭に参加するものとする。なお、全部門とも、最優秀賞を授与された年度の翌年から 2 年間を選考の対象としない。

4 講評

- (1) 各校の演奏についての講評を講師に依頼し、高文連集録に掲載する。
- (2) 講師（敬称略）

合唱部門 …………… 上 田 哲（指揮者・声楽家）
日本音楽・器楽管弦楽部門 …… 菅 原 克 弘（元北翔大学教授）
吹奏楽部門 …………… 井 田 重 芳（東海大学学園吹奏楽コーディネーター）

5 リハーサル

行わない。

6 プログラム

- (1) 出演順は当番校が決定する。なお、申込後に演奏曲目を変更した場合は審査の対象としない。
- (2) 演奏曲目に関する許諾（演奏、編曲等）の手続きは、演奏団体が事前に済ませておくこと。

7 楽器の用意

- (1) 打楽器含め使用する楽器は、原則各校が用意するものとするが、【借用打楽器申込シート】に記載されている打楽器については当番校が準備し借用できることとする。
- (2) 借用を希望する場合は、【借用打楽器申込シート】にて申請すること。
- (3) 持込み打楽器含め、楽器等には名札等を付けるなど、各校で管理できるよう留意すること。
- (4) その他、借用打楽器に関する詳細は p5 の 3「借用打楽器について」を参照すること。

8 電気楽器・機器等の使用について

- (1) エレキベース以外の音量増幅のための電気楽器及びマイク等の使用は認めない。
- (2) 電子機器（タブレット等）による電子楽譜の使用は認めない（伴奏者含む）。

9 審査対象外

上記 1. 6. 8 の項目に反した場合、失格とし、審査の対象としない。

10 会議・打合せ

- (1) 専門委員会

【大会 1 日目】 9 月 30 日（水） 9：30～10：30

【大会 2 日目】 10 月 1 日（木） 9：30～10：00

- (2) 選考委員会…各部門の終了後
- (3) 大会参加校顧問・大会役員による合唱のリハーサルはなし。交流会の開始時に舞台袖に集合する。

11 開会式・表彰式【大会1日目 9月30日（水）16:10～16:40】

- (1) 開会宣言
大会副委員長 北海道札幌月寒高等学校副校長 荻 田 英 樹
- (2) 挨拶
副大会長（音楽専門部長） 市立札幌旭丘高等学校長 尾 崎 茂 樹
大会委員長 北海道札幌月寒高等学校長 黒 島 敏
- (3) 歓迎のことば
当番校代表生徒 北海道札幌月寒高等学校マンドリン部部長
- (4) 講師紹介
大会総務委員長 市立札幌新川高等学校 米 田 浩 哉
- (5) 講師講評
日本音楽部門 元北翔大学教授 菅 原 克 弘 様
器楽管弦楽部門 元北翔大学教授 菅 原 克 弘 様
合唱部門 指揮者・声楽家 上 田 哲 様
- (6) 成績発表
大会総務委員長 市立札幌新川高等学校 米 田 浩 哉
- (7) 表彰
副大会長（音楽専門部長） 市立札幌旭丘高等学校長 尾 崎 茂 樹

12 交流会【大会1日目 9月30日（水）16:40～17:10】

- (1) 大会参加校顧問・大会役員による合唱「ふるさと」
指揮：黒 島 敏（大会委員長）
ピアノ伴奏：池 田 嵯久楽（市立札幌清田高等学校3年）
- (2) 歓迎演奏
ア パイプオルガン演奏 ※10分程度予定
独奏：吉 村 怜 子
イ 石狩支部合同合唱団による「ラシーヌ讃歌」（G.フォーレ）
指揮：幅 野 由 美（札幌山の手高等学校合唱部顧問）
パイプオルガン伴奏：吉 村 怜 子
- (3) 全体合唱「大地讃頌」
指揮：尾 崎 茂 樹（音楽専門部長）
ピアノ伴奏：落 合 紫 月（市立札幌清田高等学校2年）

13 閉会式・表彰式【大会2日目 10月1日（木）16:40～17:10】

- (1) 挨拶
大会委員長 北海道札幌月寒高等学校長 黒 島 敏
- (2) 講師講評
吹奏楽部門 東海大学学園吹奏楽コーディネーター 井 田 重 芳 様
- (3) 成績発表
大会総務委員長 市立札幌新川高等学校 米 田 浩 哉
- (4) 表彰
副大会長（音楽専門部長） 市立札幌旭丘高等学校長 尾 崎 茂 樹
- (5) 送ることば
当番校代表生徒 北海道札幌月寒高等学校吹奏楽部部長
- (6) 大会旗授与・挨拶
次年度当番校 北海道北見柏陽高等学校器楽局局長
- (7) 閉会宣言
大会副委員長 北海道札幌月寒高等学校副校長 荻 田 英 樹

出場校への連絡事項

本参加要項の p.1「開催要項」、p.2～3「実施要領」と合わせて、次の諸事項を必ずお読みいただき、参加生徒、並びに関係者へご周知を徹底していただきますようご協力をよろしくお願いいたします。皆さんにはご不便をおかけする面もあるかと思いますが、また、当番校の不慣れな点によりご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

参加費入金および申込書類等の提出物一覧

【各校で当番校のウェブページよりダウンロードして提出するもの】

- ☐ 各種申込書【参加申込シート】※全団体（メール提出）
♪スコアの表紙（曲名・作曲者・編曲者・作詞者・出版社のわかるもの）などの画像（PDF 等）を添付してください。
- ☐ 各種申込書【借用打楽器申込シート】※借用する団体のみ（メール提出）
- ☐ 舞台配置図 ※全団体（メールまたは FAX 提出）変更があった場合は、大会当日コピー（合唱 2 部、合唱以外 6 部）を出演受付で提出すること

【参加費の入金について】

- ☐ 参加費…1 ステージ 42,000 円（8 月 28 日金まで。入金先は p.1「開催要項」参照）

【申込みに関する留意事項】

- ☐ ご提出いただいた申込書等に対する受信通知はいたしません。期日までに提出が確認できない場合や不備等があった場合は、当番校事務局から各校へ連絡させていただきます。
- ☐ 各種申込書（参加申込シート・借用打楽器申込シート）は、Excel ファイルに入力する形式となっております。提出する際は、Excel ファイルのまま提出ください。※他の形式（PDF、スプレッドシートなど）での提出はお控えくださいますようお願いいたします。また、ファイル名を学校名と参加部門名に変更してください（例：札幌月寒日本音楽、札幌月寒合唱 など）。提出締切期日は、以下の通り、支部により異なります。遅延なきようご協力をよろしくお願いいたします。

●石狩、空知、上川、道北、苫小牧…令和 8 年 7 月 28 日（火）

●道南、後志、オホーツク、釧根、十勝、室蘭……令和 8 年 8 月 28 日（金）

- ☐ 舞台配置図の提出締切期日は、令和 8 年 9 月 16 日（水）とする。ただし、変更があった場合は演奏当日、出演受付でコピー（合唱 2 部、合唱以外 6 部）を提出すること。

♪提出先 E-mail : 60zendo.music@gmail.com FAX : 011-851-3112（北海道札幌月寒高等学校）

♪当番校 URL <https://www.sapporotsukisamu.hokkaido-c.ed.jp>

1 参加受付・相互観賞について

- (1) 会場に到着したら、出場校の代表者（責任者）は以下の時間帯に参加受付を済ませてください。ただし、1 日目の日本音楽部門と 2 日目の吹奏楽部門 1 ブロック目（1～6 番）の参加校は、先に、出演受付を行い、出演終了後に参加受付を行ってください。また、吹奏楽部門参加校は両日とも参加受付を行ってください。参加受付場所はエントランスホールにございます。

●日本音楽部門・・・・・・・・・・・・・・ 出演終了後

●器楽管弦楽、合唱部門・・・・・・・・・・・・ 9:40～10:45

●吹奏楽部門（1 日目）・・・・・・・・・・・・ 14:30～15:40

●吹奏楽部門（2 日目）・・・・・・・・・・・・ 9:05～10:20 ※1 ブロック目（1～6 番）は出演終了後

- (2) 1 日目の受付時にプログラム（参加生徒＋引率者数）、参加費領収書を受け取ってください。
- (3) 参加受付後は、開催要項に定められている通り、他校・他部門の演奏を相互鑑賞することとなります。各校で定めた昼食時間およびタイムテーブルに示された演奏前後の準備・片付け時間を除いて、長時間座席が空いたままの状態が確認された場合、審査対象外となる場合もありますのでご注意ください。各団体、鑑賞用と交流会用の 2 通りの指定座席になりますので、その都度確認・移動をお願いします。座席に着席しなければいけない時間帯は下記の通りですが、吹奏楽部門で早く到着した学校は、積極的に他部門の鑑賞をしていただきますようお願いいたします。また、1 日目の出演校で 2 日目も残って鑑賞を希望する場合は、事前に当番校事務局までお知らせ下さい（観賞座席を割当てます）。

●日本音楽・器楽管弦楽・合唱部門参加校・・・・・・・・・・ 1 日目 11:00～交流会終了時まで

●吹奏楽部門参加校・・・・・・・・・・ 1 日目開会式 16:10～2 日目閉会式終了時まで

なお、座席割については、9 月上旬頃の二次案内でお知らせいたします。引率顧問の座席は各校の中に割当てます。

2 タイムテーブルについて

- (1) 現段階でのタイムテーブルを p.20 に記載しておりますので、おおまかな流れをご確認ください。
- (2) 出演順は例年通り、人数の少ない団体からスタートし、人数を増やしていくことを基本としますが、セッティングの都合等により変更することもあります。あらかじめご了承ください。
- (3) 正式なタイムテーブルは 9 月上旬頃の二次案内でお知らせいたします。
- (4) 当日の進行については時間の誤差が予想されますので、それを想定した行動をお願いします。また、当日の動きについては、係員の指示に従い、臨機応変にご対応くださいますようご協力お願いいたします。併せて関係者にもその旨をお伝え願います。

3 借用打楽器について

- (1) 実施要領に記載のとおり、**打楽器含め**使用する楽器は、**原則各校が用意するもの**としますが、**【借用打楽器申込シート】**に記載されている打楽器については借用することができます。
- (2) 借用を希望する場合は、**【借用打楽器申込シート】**にのうえ、**上記の期日までにメールにて提出**してください。
- (3) ビーター、マレット等は各団体でご用意ください。
- (4) 楽器搬入後、舞台裏（オーケストラホワイエ）ラウンジにいる打楽器係まで来てください。借用する楽器の確認と借用開始時間等の確認を行ってください。
- (5) **Timp の 26" の音域は A-E** です。F が出ませんので注意して借用してください。
- (6) ティンパニの音合わせは各団体で行ってください。大会前に専門の先生に調整をお願いしておりますが、使用状況によりゲージの駒がずれることがございます。演奏前に足のペダルを操作し**ゲージの駒を正しい位置にセットして使用**してください。ただし、**ヘッドを締めるボルトは絶対に動かさない（チューニングキーは使用しない）**ようにご協力願います。また、事前に舞台裏で音合わせができるよう貸し出す予定ですが、借用状況によってはステージ上に置いたままで貸し出すこともあります。その場合は舞台転換時にステージ上で速やかに行ってください。大会中も可能な限り、専門の先生が調整を行います。必ず演奏者本人が演奏前に確認を行ってください。
- (7) 借用した楽器は、演奏終了後直ちに各団体ごと責任をもって所定の場所へ返却してください。ただし、前後の団体の借用状況により、移動の必要がない場合もございます。打楽器係の指示に従ってください。

4 駐車場について

- (1) 札幌コンサートホールには、参加校及び一般客用の駐車場はありません。また、周辺にバス・トラック等の大型車をとめることできるような駐車場はありません。申し訳ありませんが、バス・トラックの会社の方と打ち合わせのうえ、各校で手配をお願いします。

5 バスの乗降場所について

- (1) **キタラ会場周辺道路（p.17 の会場周辺地図参照）でのバスの乗降は、近隣住民からの苦情が多いため禁止**いたします。会場にはできるだけ公共の交通機関を利用してお越しく下さい。
- (2) バスを利用する場合、上記の会場周辺地図に載っていない場所での乗降や駐停車をする場合は、その場所の所有者等にお断りの連絡をとっておいてください。付近住民とのトラブル・交通渋滞の原因にならないよう配慮をお願いします。
- (3) **出演者のタクシーでの敷地内乗り入れを原則禁止**します。※トラックの出入りに支障をきたします。
- (4) バス駐停車場所の利用の例

《問題のない利用場所》

有料または施設利用を兼ねた駐車場で、その場所での乗降が認められている所（ただし、施設への問い合わせが必要な場所もあります）。

《指定区域外で問題のある場所》

* 中島中学校周辺道路

* 護国神社

6 楽器車の入構について

- (1) 楽器の運搬は、楽器運搬専用車（トラック等）を使用してください。楽器を使用する参加校におかれましては、できるだけ楽器運搬専用車（トラック等）を使用してください。
バスは入構できませんので、バスに楽器を積んで入構しないようにお願いします。
ただし、マイクロバス等の小型バスに生徒とともに楽器を積んで移動する場合は、**先に生徒を構内以外で降ろして、楽器だけ積んだマイクロバス等の小型バスを楽器運搬車として入構することは可**いたします（構内での生徒の乗降は禁止いたします）。
- (2) 敷地内には**行啓通西 6 丁目方面から左折して入構（p.17 の会場周辺地図参照）**してください。
- (3) **ドライバーは、演奏が終わるまで指定された場所で待機してください（原則、その場を離れないでください）。**
- (4) トラックの動きについては、必ず時間厳守をお願いします。また、ドライバーは必ず係員の指示に従うようにご協力願います。

7 鑑賞中の楽器置場について

- (1) 6 の(1)のとおり、できるだけ楽器車の利用をお願いいたしますが、楽器車を利用しない場合は、鑑賞の際に客席に楽器を持ち込んでいただくことになります。ただし、楽器を持ち込むことで、余分に席を使ったり通路などに置かなければならないような大きめの楽器は、ホワイエに楽器置場をご用意いたしますのでそちらをご利用ください（ホール内で座席以外に物を置くことは禁止されています）。
- (2) 楽器置場を利用するに当たっては以下のことについてご協力ください。
ア 楽器置場の利用を希望する場合は、申込書提出の際にその旨をメールでお知らせください。すでに申込された参加校におかれましてはメールでお知らせください。なお、その際におおよその楽器の種類と台数も合わせてお知らせください。事前にある程度把握させていただきます。場合によってはホワイエ以外の場所をご案内する場合もございます。
イ 楽器置場の管理については、担当の会場係を配置する予定ですが、紛失や破損の責任は負えませんので、各団体で見張りをつけるなど（任意）行ってください。

8 管楽器の唾抜き処理について

- (1) 小ホール、チューニング室で唾抜き処理をする場合は吸水シートを使用してください（使用する楽器は各団体の判断とします）。使用後の吸水シートは必ずお持ち帰りください。
- (2) 舞台上で吸水シートは必要ありません（使用の有無は各団体の判断とします）。

9 舞台配置と舞台関係の動きについて

- (1) 舞台配置図は、所定の用紙（当番校のウェブページよりダウンロード）に記入し、前述の提出期日までにメールまたは FAX にて提出してください。**変更があった場合は、大会当日コピー（合唱 2 部、合唱以外 6 部）を出演受付で提出してください。**
- (2) 舞台配置図は分かりやすく記入してください。電源の位置、ピアノの位置や蓋の開閉についても忘れずにご記入願います。
- (3) **【合唱、管弦楽、吹奏楽部門】の指揮台・指揮者譜面台は要・不要に関わらず撤去いたしません（前後の移動は可能）。【日本音楽、器楽部門】は、設置しないことを基本といたします。必要な場合は、舞台配置図左下の特記事項にその旨をご記入ください。**
- (4) **【吹奏楽部門】の演奏者用譜面台は要・不要に関わらず撤去いたしません（打楽器以外）。不要の場合も打楽器奏者以外の演奏者の前に置く形であらかじめ舞台配置図に記入してください。**また、大幅に向きや位置を変えたり、後で舞台係が手直しに時間を要する配置をしないようにご協力願います（微調整は可）。
- (5) **【合唱部門】ピアノの位置は使用の有無に関わらず、中央固定とします。**
- (6) **【合唱部門以外】ピアノを使用する団体は、原則下手側から中央までとします（使用ピアノはヤマハ 442 Hz で調律）。舞台配置図に場所がわかるように記載してください。演奏形態や特殊な編成等でそ**

れ以外の場所に配置を希望する場合は、舞台配置図提出時に当番校事務局にご相談ください。また、ピアノを使用しない時の保管場所は下手後方です。ピアノを使用しない団体は、ピアノのスペースを考慮して配置図を作成してください。

- (7) 通常のピアノ演奏を超えた弾き方（弦を直接弾くなど）はできません。
- (8) **【合唱部門以外】** 舞台転換時間は、基本的に **2～3 分** です。**打楽器も含めセッティングは、この時間内で出場団体が行ってください（撤去も同じ。舞台係は補助のみ行います）**。特に撤去時は、**打楽器奏者以外の演奏者も手伝って退場**するなど事前に準備をお願いします。
- (9) 打楽器の搬入は、下手からの搬入を原則としますが、打楽器の配置によって中央後ろから搬入する場合もあります。その場合は舞台係から指示をいたします。
- (10) **舞台上での水の使用はできません。その他、楽器の使用**方法については会場（キタラ）の規則によりますので特殊な奏法を予定している団体は必ず事前に事務局までご相談ください。
- (11) 演奏前の舞台上での音出しは一切禁止です（ただし、借用楽器の使用が続き、ティンパニの音合わせが必要な場合は除く）。
- (12) 指揮者がいる場合は、演奏者と同時に入場し、指揮台横で待機してください。アナウンス終了後、指揮者のみ礼をして演奏を開始してください（演奏者は着席のまま）。演奏終了後、指揮者のみ礼をして上手より退場してください（演奏者の起立は任意）。

10 成績発表、賞状・講評用紙・審査集計表等の受取りについて

- (1) 成績発表は、各日の表彰式にて行います。また、当番校ウェブページに掲載（大会全日程終了翌日予定）いたします。
- (2) **各部門の最優秀賞・優秀賞・優良賞**は、表彰式で代表生徒 2 名に登壇いただき賞状とトロフィーを授与いたします。講評用紙、審査集計表、トロフィーの箱は、1 日目交流会終了後、2 日目閉会式終了後にお渡ししますので、エントランスホール参加受付場所にお越しください（各校代表 1 名のみ）。
- (3) **各部門の奨励賞**は、賞状、講評用紙、審査集計表は、1 日目交流会終了後、2 日目閉会式終了後にお渡ししますので、エントランスホール参加受付場所にお越しください（各校代表 1 名のみ）。混雑緩和のため、その他の生徒はホール外に速やかに移動してください。
- (4) 学校事情により表彰式を欠席する団体には、後日郵送いたします。

11 交流会（1 日目閉会式後）について ※詳細は p3 参照

- (1) 大会役員・参加校顧問による合唱「ふるさと」
- (2) 歓迎演奏
- (3) 全体合唱「大地讃頌」

※ ホールの特性上、例年行っているゲーム等の企画はございません。

12 昼食について

- (1) 昼食のお弁当を注文される場合は、**可能な限り別紙にご案内のお弁当をご利用いただきますようお願いいたします**。複数の業者が入ると後片付けの責任が不明確になり、ホール側に迷惑をかけることが考えられます。昼食にかかわるゴミの問題を解決するためご協力ください。別の業者から発注される場合は、エントランスホール外での受渡し（指定の業者をご利用いただいた場合は、エントランスホール内に受渡し場所を設置いたします）とし、弁当殻の処分についても会場内に放置するなどのことがないように十分にご配慮ください。
- (2) 昼食場所については、中庭がありますが、スペースが限られ、参加者全員分の対応はできませんので、各団体で公園周辺等を使って下さい。ホワイエでの食事はご遠慮ください。
- (3) 昼食にかかわらず、ゴミのお持ち帰りにご協力お願いいたします。

13 救護・保険の加入について

- (1) 大会中の急な疾患やケガがあった場合は、当番校事務局にご相談ください。当番校の養護教諭が会場に常駐しておりますので対応を相談させていただきます。
- (2) 参加生徒には、健康保険証（マイナカード）等の持参や緊急連絡先等の把握など、各団体でのご準備もお願いいたします。
- (3) 出演者全員に対して、傷害保険に加入しています。ただし、移動中や通院に対する適用はございません。

るので、各団体で別途保険に加入されることを推奨いたします。

14 楽器リペアについて

- (1) 三響楽器株式会社様のご協力により、楽器リペアコーナーを設置いたします。9月30日（水）13:00以降、大会終了までアーティストラウンジ内で行っていますのでご利用ください。

15 動画販売について

- (1) 本大会では、チャンネル2様の協力により録画を行い販売いたします。別途、業者から各校へ案内が送付されますので、直接業者までお申し込みください。なお、演奏や審査の支障となりますので、上記会社、当番校、および次年度当番校の視察以外のホール内での録音・録画・写真撮影を一切禁止します。参加生徒、引率者、観覧する保護者への周知にご協力ください。
なお、**録音（CD、ダウンロード等）の販売はございません。**

16 客席入場について

- (1) 客席は、**1日目は10:40、2日目は9:30に開場**します。開場時間前に客席に入ることはいけませんので、ご了承ください。

17 保護者による大会の観覧について

- (1) 今年度は「**出場校関係者向け鑑賞用整理券**」（各団体へ出演人数分を配布）を発行します。関係者の入場は、この整理券の提示が必要になります。整理券は9月上旬頃に二次案内に同封しますので、各校で保護者・卒業生・関係者等に配布してください。一般観覧者は原則として入場を認めないことになっています。
- (2) ご観覧の際は、大ホール入場ゲートで整理券をご提示の上、レセプションの指示に従って保護者席にてご鑑賞下さい。
- (3) 1日目の開会式・交流会、2日目の閉会式は、参加者全員の座席を確保するために退席していただきます。また、関係者席が混雑してきた場合は、演奏校の関係者を優先するなどの制限を行います。
- (4) 会場には駐車場がありませんので、近隣の民間駐車場を利用するか公共交通機関でお越し下さるよう、ご周知ください。
- (5) ホール内での録音・録画・写真撮影を一切禁止です。合わせてご周知ください。

18 更衣室（指揮者用）について

- (1) 着替え場所として小ホール楽屋（2階）に更衣室を設けております（生徒の利用はご遠慮ください）。
- (2) **楽屋 17→女性 楽屋 18→男性**（楽屋近くの廊下にコインロッカーがあります）
- (3) **貴重品の管理は自己責任**でお願いいたします。

19 その他

- (1) **ホール内での録音・ビデオ、スマホ等の撮影・写真撮影は一切禁止**です。また、演奏者に同行して、舞台袖等で録画、録音する行為も禁止です。
- (2) 業者から購入したものも含め、**大会の動画や音声を動画投稿サイト等にアップロードしたり、個人的に転売するなどの行為は一切禁止**いたします。
- (3) キタラ事務所付近（アーティスト入口付近）では、挨拶を控え目にするようにお願いします。
- (4) **ホワイエのクロークは一般のお客様用**です。出演者の利用はできません。
- (5) 雨天の際は、出演者の傘は各団体で入れ物を用意し、各団体で管理してください。クロークや一般用の傘立てを使用することのないようにご協力ください。
- (6) 許諾の必要な楽曲につきましては、必ず所定の手続きを取るようにしてください。また、著作権法に抵触するような行為は行わないようにお願いいたします。
- (7) 出演校が確定した後、タイムテーブル、プログラム原稿、座席表、出場校関係者向け鑑賞用整理券、入構許可書（楽器運搬車用）などを**9月上旬頃に二次案内**にて送付いたします。整理券と入構許可証以外は、当番校ウェブページへの掲載も予定しております。
- (8) ご不明な点がございましたら、本要項表紙の**当番校事務局（担当：山田）**までお問い合わせください。

会場内の移動経路（本番当日）

※詳細は、p10～12 出演経路（動線）についてをご確認ください

日本音楽部門	合唱部門	器楽管弦楽 吹奏楽部門（7番～22番）	吹奏楽部門（1番～6番）
出演受付 アーティストエントランス内 ↑と↓は同時刻	参加受付 エントランスホール	参加受付 エントランスホール	出演受付 アーティストエントランス内 ↑と↓は同時刻
出演者集合 アーティストエントランス外	客 席 割当てられた座席で鑑賞	客 席 割当てられた座席で鑑賞	出演者集合 アーティストエントランス外
楽器搬入 ヤードまたは持参	出演受付 アーティストエントランス内 ↑と↓は同時刻	出演受付 アーティストエントランス内 ↑と↓は同時刻	楽器搬入 ヤードまたは持参
荷物置場 指定された場所	出演者集合 アーティストエントランス外	出演者集合 アーティストエントランス外	荷物置場 指定された場所（小ホールホワイエほか）
音出し 指定された楽屋またはオーケストラホワイエ	荷物置場 指定された場所（小ホールホワイエ） 荷物がなくても音出しの時間まで待機	楽器搬入 ヤードまたは持参	音出し 小ホールの指定された場所ほか
チューニング 指定された楽屋またはオーケストラホワイエ	音出し 小ホールの指定された場所	荷物置場 指定された場所（小ホールホワイエほか）	チューニング 指定された場所
舞台袖待機 下手袖	チューニング 指定された場所	音出し 小ホールの指定された場所ほか	舞台袖待機 下手袖
本 番 ステージ	舞台袖待機 下手袖	チューニング 指定された場所	本 番 ステージ
上手退場 退場後の動線は使用する楽屋によって異なる。空席する場合は演奏前の回廊も使用可能	本 番 ステージ	舞台袖待機 下手袖	上手退場 打楽器は左折してヤードへ（積み込み） 管楽器は右折してホワイエ方面へ
荷物置場 指定された楽屋	上手退場 右折してホワイエ方面へ	本 番 ステージ	荷物置場 指定された場所
楽器搬出 アーティストエントランス外で積み込む 誘導の指示に従う	荷物置場 指定された場所 荷物がなければ客席へ	上手退場 打楽器は左折してヤードへ（積み込み） 管楽器は右折してホワイエ方面へ	楽器搬出 アーティストエントランス外で積み込む 誘導の指示に従う
参加受付 エントランスホール	客 席 割当てられた座席で鑑賞	荷物置場 指定された場所	参加受付 エントランスホール
客 席 割当てられた座席で鑑賞		楽器搬出 アーティストエントランス外で積み込む 誘導の指示に従う	客 席 割当てられた座席で鑑賞
		客 席 割当てられた座席で鑑賞	

出演経路（動線）について

楽器車到着以降の動線です。p.9「移動経路」と p.20「タイムテーブル」と合わせてご確認ください。

1 【楽器車入構（トラックヤード）】

- (1) 楽器車はタイムテーブル記載の**楽器車到着時間を目処に敷地内入口**に来てください（早く到着した場合は、入構できない場合がありますのでご注意ください）
- (2) 入構許可証を警備員に提示し、警備員の指示で待機場所まで進んでください。
- (3) 開館時間（9：00）までは入構できません。出演時間が早い団体につきましては、ドライバーの判断で勝手に入構することのないようにご協力願います。

2 【出演者集合（アーティスト入口外、プラカード前）・出演受付（アーティスト入口内）】

- (1) 出場校の代表者（責任者）は、**受付時間の5分前までを目処に**受付を済ませてください。
《提 出》 □舞台配置図（6部）※変更があった場合のみ
《確 認》 □アナウンス原稿の確認
- (2) 出演者は集合時間までに、アーティスト入口付近に集合し、団体名を記したプラカードの前に整列してください。
- (3) 誘導係は、ここから演奏が終わって楽器をトラックに積み込む場所まで誘導します。

3 【楽器車搬入口へ（トラックヤード）】※楽器搬入のない部門、出演校は5へ

- (1) 楽器車は係員の指示で、搬入口（トラックヤード）に移動して車のエンジンを停止してください。

4 【楽器搬入・移動（トラックヤード → 2階 小ホールホワイエ）】

- (1) 出演者はトラックヤードでトラックから楽器を降ろしてください。
- (2) 管楽器、コントラバスはケースに入れたまま、すぐ横のエレベーターへ運び、出演者と共に2階小ホールホワイエのケース置場に移動します（エレベーターの操作は誘導係が行います。また、楽器移動の指示は搬出入係が行います）。
- (3) 打楽器はケース・カバー等、演奏に必要なものをトラックに戻し、係員の指示で順番にオーケストラホワイエに移動してください。
- (4) マリンバ・チャイム等はできるだけ組み立てた状態でトラックから降ろせるようにしておいてください
- (5) ティンパニのチューニングは**楽屋8の前**、ハープは**アーティストラウンジ**でそれぞれチューニングをしてください。
- (6) 貸出打楽器の申込みがある場合、代表者は必ず舞台裏（オーケストラホワイエ）ラウンジに待機している打楽器係まで申し出て、貸出開始時間等の打合せを行ってください。

5 【荷物置場・音出し（大ホール楽屋 または 2階 小ホール）】

- (1) 【日本音楽部門参加校】は、タイムテーブルに記載の指定された荷物置場に誘導します。ここで楽器準備、音出し、チューニングを行ってください。ただし、編成によってはオーケストラホワイエで**楽器準備（調弦など含む）**を行っていただきます。事前に出演校と当番事務局等で相談・調整させていただきます。チューニング終了時間に誘導係が呼びかけますので速やかに移動を開始してください。**大ホール舞台袖へ**誘導します。
- (2) 【日本音楽部門参加校以外】の荷物置場と小ホールでの音出し場所は、**タイムテーブルの番号と2F平面図（p15）**で確認してください。ただし、**器楽部門の演奏形態（トーンチャイムなど）**によっては、日本音楽部門同様、オーケストラホワイエで演奏の準備を行ってもらう場合がございます。その場合の荷物置場など含め、事前に出演校と当番事務局等で相談・調整させていただきます。
- (3) 【合唱部門参加校】など置く荷物が無い場合でも、荷物置場で音出しの時間まで待機してください。

- (4) **荷物置場では楽器の組立てなどの準備を行い、ケースや荷物をコンパクトに整理してお並べください。**
- (5) 準備が整い、時間になったら誘導係の指示で小ホール客席の中へ移動し、音出しをしてください。なお、合唱部門においては、水分補給用の水筒などを本番中に置いておくテーブルを舞台裏に用意いたしますので、移動の際に水筒などを持ち歩くことができます。必要な場合は各校でご準備ください。
- (6) 音出しできる時間は、タイムテーブルに記載しているとおりとなりますが、荷物置場で準備が遅れた場合は、音出し時間が少なくなりますのでご注意ください。
- (7) 小ホールでの音出しは、**個人の軽いウォームアップの場所**として捉えてください。他の団体の迷惑になるような**基礎合奏や合奏練習はお控えください**。小ホールに1団体しかいない場合でも公平性を保つためにお控えください。
- (8) 小ホールからチューニング室へ移動する際は、チューニング室入室時間の**5分前を目処**に誘導係が指示をしますのでそれまでに移動の準備をしてください。
- (9) **小ホール、チューニング室で唾抜き処理をする場合は吸水シートを持参し、必ず使用してください**(吸水シートを使用する楽器は各団体の判断とします)。**使用後の吸水シートは必ずお持ち帰りください**。

6 【チューニング室入室（1階 AB or 2階 C or 3階 DE）】

- (1) 誘導係の指示で指定されたチューニング室に入り、チューニングを行ってください。
- (2) 時間になったら、誘導係が呼びかけますので、速やかに部屋から出てください。**大ホール舞台袖へ誘導します**。
- (3) **チューバ・コントラバス等の大型楽器は、搬入用エレベーター横の小さいエレベーターを使用しても構いません**。
- (4) **合唱部門のみ、各部屋のピアノを使用できます**。

7 【大ホール舞台袖待機（1階 大ホール舞台袖）】

- (1) チューニング室を出る際、または下手袖に待機している際に、舞台に入る順に2列で整列して待機してください。
- (2) 舞台袖では、ホール内に音が漏れることのないように静かに待機してください。
- (3) **合唱部門開催時は、舞台裏センター付近に水分補給用の水筒などを置いておくためのテーブルを用意いたしますので本番中はそちらをご利用ください**。

8 【セッティング・本番（大ホール舞台）】

- (1) 係員の指示で舞台へ移動し、セッティングを行ってください。
- (2) **舞台上の動きに関する詳細は、p.6の8 舞台配置と舞台関係の動きについて を必ずご確認ください**。

9 【本番終了・退場・打楽器積み込み】

- (1) 退場は上手です。
- (2) **【日本音楽部門参加校】のうち、荷物置場が楽屋1、2、3の出演校は退場後、左折し各楽屋に戻ります**。移動の際、本番前の出演校と交錯する場合があります。誘導係の指示に従い、本番前の出演校を優先させてください。**ただし、楽屋での楽器片づけが困難な場合は、オーケストラホワイエの空いているスペースで行ってください**。
- (3) **【日本音楽部門参加校】のうち、荷物置場が楽屋11、12の出演校は退場後、右折し各楽屋に戻ります**。**ただし、楽屋での楽器片づけが困難な場合は、オーケストラホワイエの空いているスペースで行ってください**。
- (4) **【日本音楽部門以外の参加校】は、退場後、右折し大ホールホワイエ、エントランスホールを通り、小ホール階段から荷物置場へ戻ります**。**ただし、楽器の片づけが不要な場合や荷物置場に荷物を置いていない場合は、そのまま客席に戻って観賞を再開してください**。なお、水筒などを舞台裏のテーブルに置いた参加校は、先にそれらを取ってからホワイエに移動してください
- (5) 打楽器を使用する出演校の**打楽器奏者**は、楽器とともに退場後、トラックヤードへ向かい、楽器運搬車に積み込んでください。**トラックヤードでは、解体が必要な物も取りあえずそのまま積み込み、楽**

器運搬車がアーティスト入口前に移動してから梱包等細かい作業をするようにしてください。

10 【荷物置場】※打楽器以外

- (1) 速やかに楽器や荷物を片づけ、**荷物を全て持って**1階のアーティスト入口へ移動します（この後、荷物置場へは戻れません）。

11 【打楽器梱包・管楽器等積み込み（アーティスト入口前）】

- (1) 楽器運搬車がアーティスト入口前に移動したら、打楽器の梱包等細かい作業を行ってください。
- (2) 荷物置場から戻った打楽器以外の管楽器等を積み込んでください。

12 【出庫（アーティスト入口前）】

- (1) 積み込み作業終了後は、速やかに出庫してください。
- (2) お忘れ物のないよう、責任者は再度ご確認をお願いします。

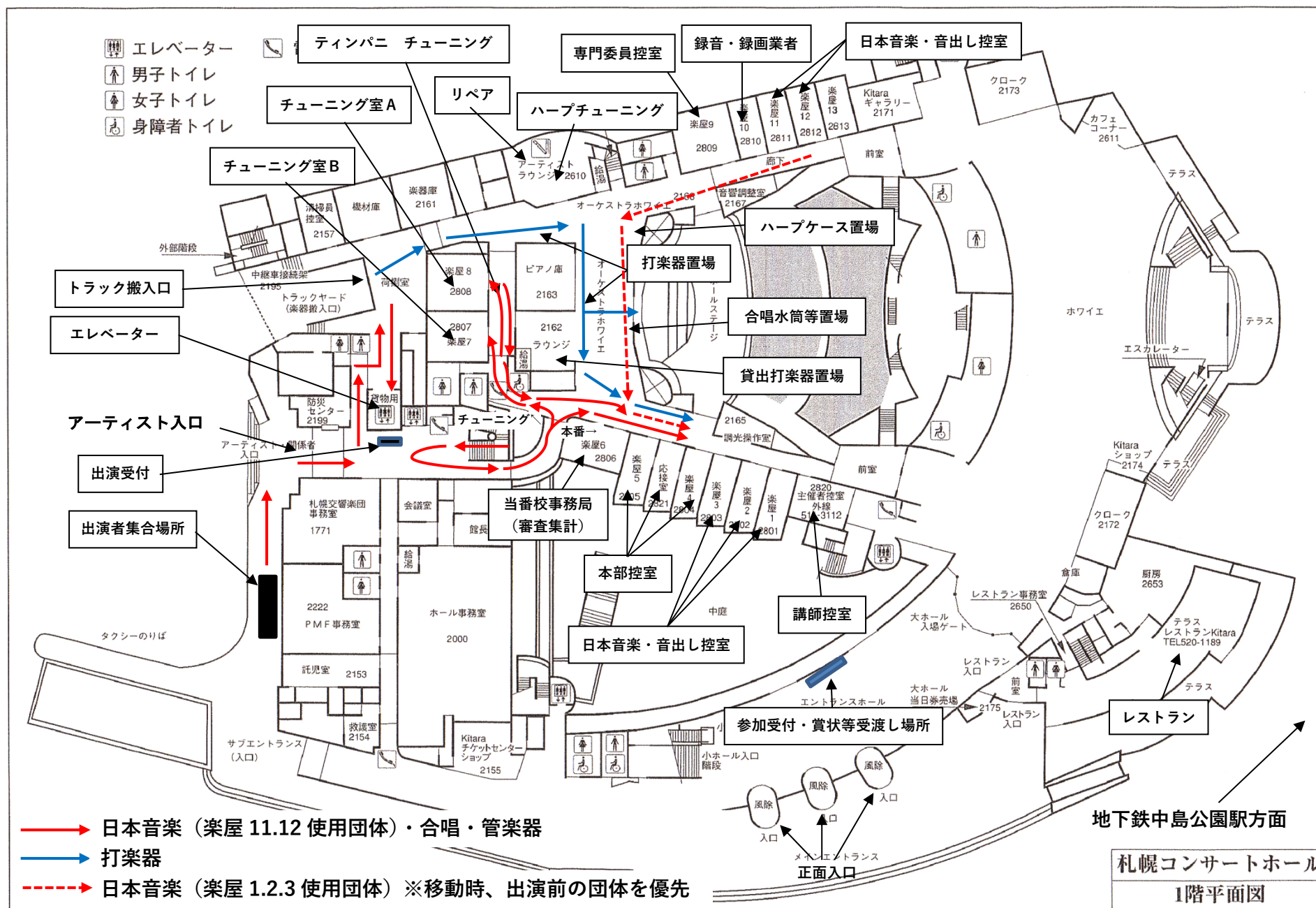
13 【客席（大ホール）】

- (1) すべての作業終了後は、速やかに客席に戻り、他校の観賞をしてください。

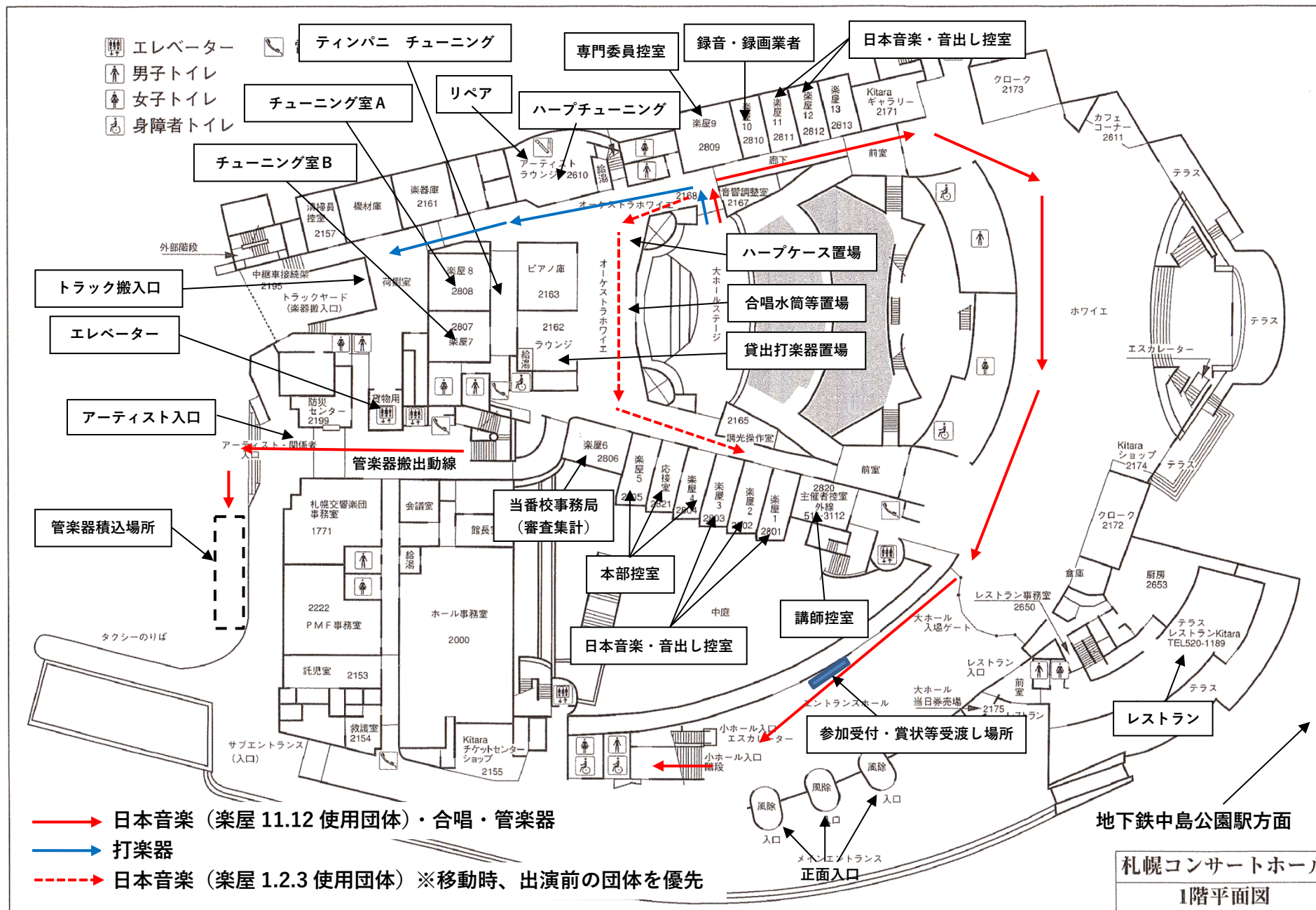
14 【緊急連絡先】

- (1) 大会期間中はこちら【当番校事務局直通】 090-2051-6160（山田）

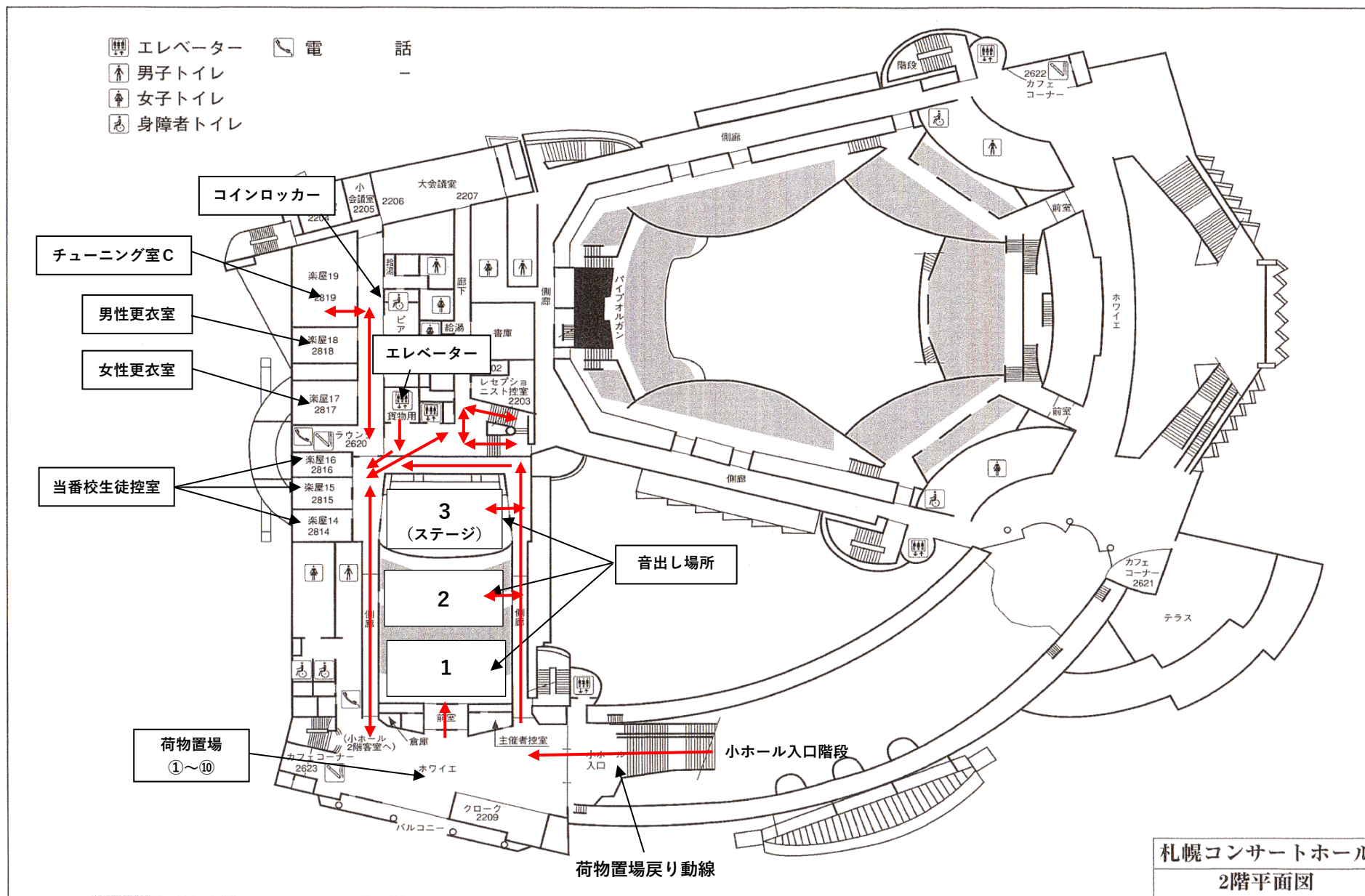
入場動線図（1階 平面図）



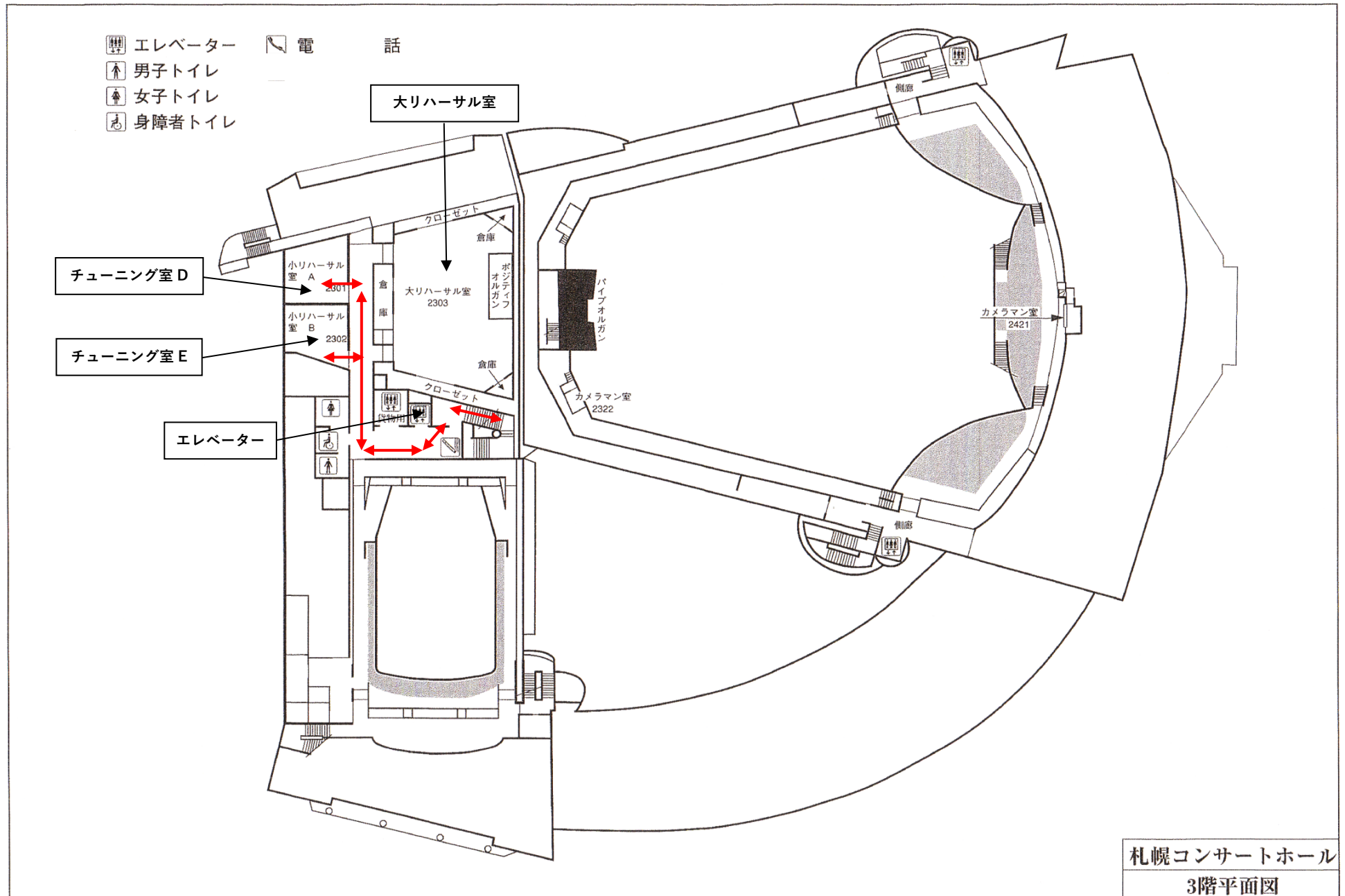
退場動線図（1階 平面図）



2階 平面図



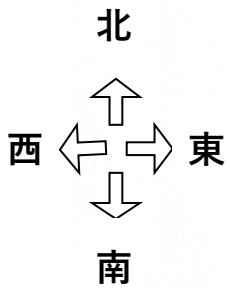
3階 平面図



札幌コンサートホール Kitara 周辺地図

地下鉄
中島公園駅

南9条通り



西6丁目電車通り

豊水通り

赤線が引いてあるキタラ周辺及び、その内側の道路ではバスの乗降を禁止します。必ず守ってください。

道銀

行啓通りでは、トラックの進行方向は東向き (→) で入構してください。

キタラには地下鉄等の公共の交通機関でお越しください。

地下鉄
幌平橋駅

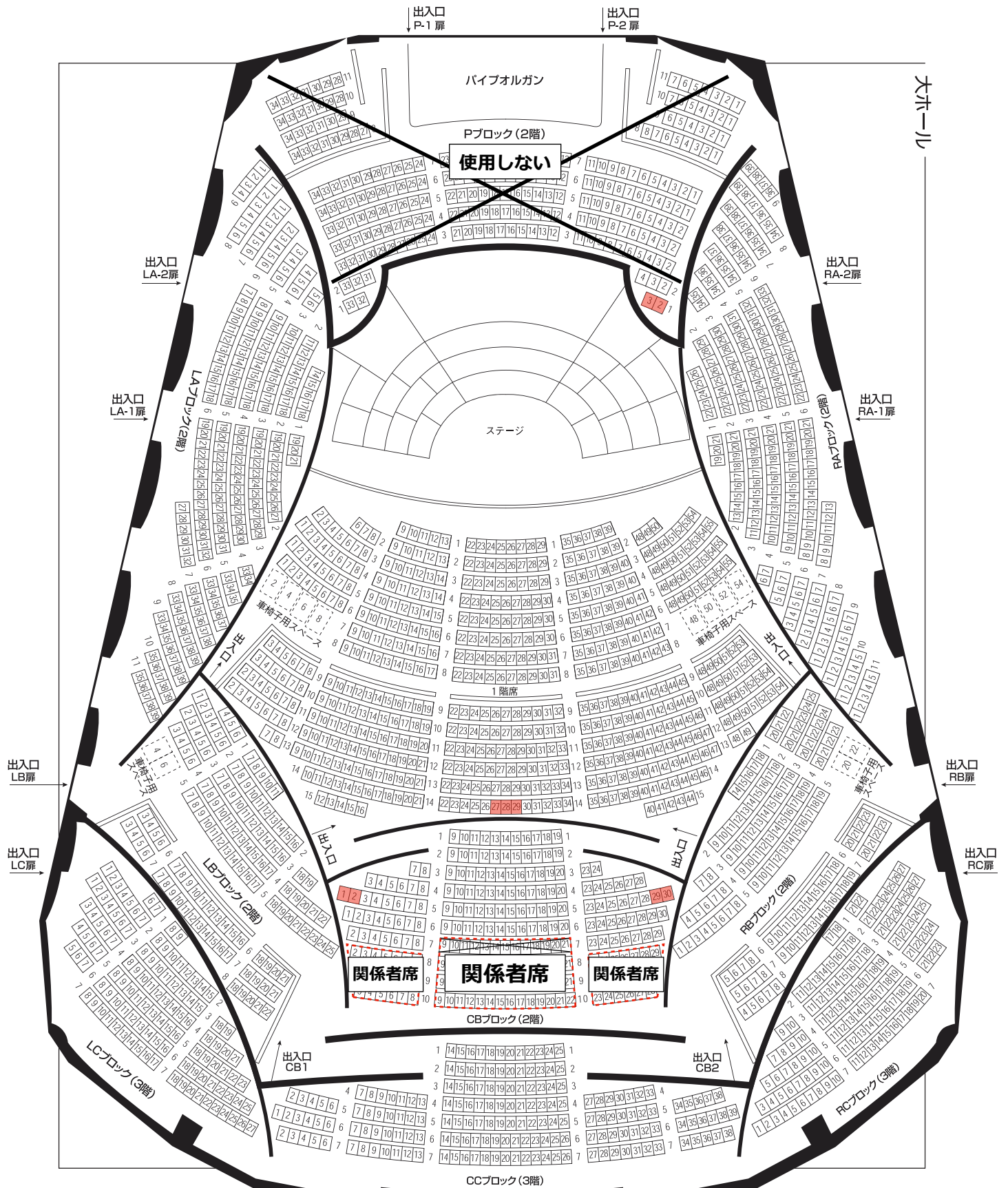
トラック動線

徒歩動線

第60回全道高等学校音楽発表大会

キトラ（大ホール）座席表

※出演校決定後、各開催日ごとに作成（第二次案内で公開）



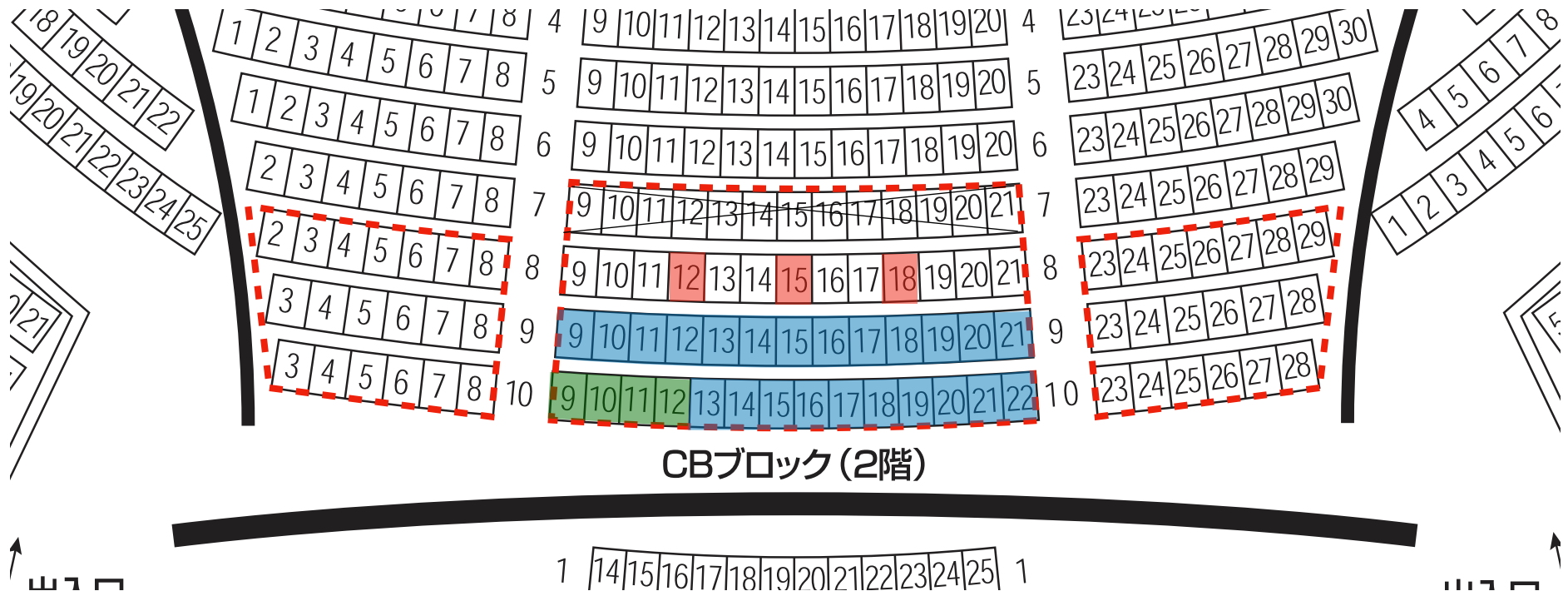
カメラ席（チャンネル・ツー）→1階席…14列27,28,29 2階席…CB5列1,2,29,30 P1列2,3

第60回全道高等学校音楽発表大会

キタラ（大ホール）座席表

【関係者席】

- 赤点線枠内は関係者以外、着席不可（パーティションの設置）とする。
- 8列目講師席 9、10列目の計時席以外、専門委員審査席 10列目計時席。
- 両サイドの赤点線枠は、審査以外の専門委員、役員、来賓等の関係者席とする。



第60回全道高等学校音楽発表大会 〈1日目〉 9月30日（水）

日本音楽部門 5団体

開場 9:10

	支部	学 校 名	楽器車到着	出演者集合 出演受付	楽器搬入	荷物置場	貸出し場所・時間	チューニング室・時間		抽得機	始演	終演	大型楽器搬出 (トラックヤード)	荷物置場戻	楽器積込
1			9:45	9:55	10:00	楽屋1	楽屋1 10:10	楽屋1	10:30 ～ 10:50	10:55	11:00	11:08		11:13	11:28
2			9:55	10:05	10:10	楽屋2	楽屋2 10:20	楽屋2	10:40 ～ 11:00	11:05	11:10	11:18		11:23	11:38
3			10:05	10:15	10:20	楽屋3	楽屋3 10:30	楽屋3	10:50 ～ 11:10	11:15	11:20	11:28		11:33	11:48
4			10:15	10:25	10:30	楽屋11	楽屋11 10:40	楽屋11	11:00 ～ 11:20	11:25	11:30	11:38		11:43	11:58
5			10:25	10:35	10:40	楽屋12	楽屋12 10:50	楽屋12	11:10 ～ 11:30	11:35	11:40	11:48		11:53	12:08

休憩52分

器楽・管弦楽部門 6団体

1			11:25	11:35	11:40	①	小ホ1	11:50	A	12:10 ～ 12:30	12:35	12:40	12:48	12:49	12:54	13:09
2			11:35	11:45	11:50	②	小ホ2	12:00	B	12:20 ～ 12:40	12:45	12:50	12:58	12:59	13:04	13:19
3			11:45	11:55	12:00	③	小ホ3	12:10	C	12:30 ～ 12:50	12:55	13:00	13:08	13:09	13:14	13:29
4			11:56	12:06	12:11	④	小ホ1	12:21	D	12:41 ～ 13:01	13:06	13:11	13:19	13:20	13:25	13:40
5			12:07	12:17	12:22	⑤	小ホ2	12:32	E	12:52 ～ 13:12	13:17	13:22	13:30	13:31	13:36	13:51
6			12:18	12:28	12:33	⑥	小ホ3	12:43	AB	13:03 ～ 13:23	13:28	13:33	13:41	13:42	13:47	14:02

休憩15分

合唱部門 10団体

1				12:56		⑦	小ホ1	13:06	A	13:26 ～ 13:46	13:51	13:56	14:03		14:08	
2				13:04		⑧	小ホ2	13:14	B	13:34 ～ 13:54	13:59	14:04	14:11		14:16	
3				13:12		⑨	小ホ3	13:22	C	13:42 ～ 14:02	14:07	14:12	14:19		14:24	
4				13:20		⑩	小ホ1	13:30	D	13:50 ～ 14:10	14:15	14:20	14:27		14:32	
5				13:28		①	小ホ2	13:38	E	13:58 ～ 14:18	14:23	14:28	14:35		14:40	

休憩15分

6				13:50		②	小ホ3	14:00	A	14:20 ～ 14:40	14:45	14:50	14:57		15:02	
7				13:58		③	小ホ1	14:08	B	14:28 ～ 14:48	14:53	14:58	15:05		15:10	
8				14:06		④	小ホ2	14:16	C	14:36 ～ 14:56	15:01	15:06	15:13		15:18	
9				14:14		⑤	小ホ3	14:24	A	14:44 ～ 15:04	15:09	15:14	15:21		15:26	
10				14:22		⑥	小ホ1	14:32	B	14:52 ～ 15:12	15:17	15:22	15:29		15:34	

準備・休憩41分

開会式・1日目表彰式											16:10	16:40		
交流会											16:40	17:10		

第60回全道高等学校音楽発表大会 〈2日目〉 10月1日（木）

吹奏楽部門 22団体

開場 9:10

	支 部	学 校 名	楽器車 到着	出演受付 集合	楽器 搬入	荷物 置場	貸出し場所・時間	チューニング室・時間		抽得機	始演	終演	大型楽器搬出 (トラックヤード)	荷物 置場戻	楽器 積込
1			9:05	9:15	9:20	①	小ホ1 9:30	A	9:50 ~ 10:20	10:25	10:30	10:38	10:39	10:44	10:59
2			9:15	9:25	9:30	②	小ホ2 9:40	B	10:00 ~ 10:30	10:35	10:40	10:48	10:49	10:54	11:09
3			9:25	9:35	9:40	③	小ホ3 9:50	C	10:10 ~ 10:40	10:45	10:50	10:58	10:59	11:04	11:19
4			9:35	9:45	9:50	④	小ホ1 10:00	D	10:20 ~ 10:50	10:55	11:00	11:08	11:09	11:14	11:29
5			9:45	9:55	10:00	⑤	小ホ2 10:10	E	10:30 ~ 11:00	11:05	11:10	11:18	11:19	11:24	11:39
6			9:55	10:05	10:10	⑥	小ホ3 10:20	A	10:40 ~ 11:10	11:15	11:20	11:28	11:29	11:34	11:49

休憩62分

7			11:05	11:15	11:20	⑦	小ホ1	11:30	B	11:50 ～ 12:20	12:25	12:30	12:38	12:39	12:44	12:59
8			11:15	11:25	11:30	⑧	小ホ2	11:40	C	12:00 ～ 12:30	12:35	12:40	12:48	12:49	12:54	13:09
9			11:25	11:35	11:40	⑨	小ホ3	11:50	D	12:10 ～ 12:40	12:45	12:50	12:58	12:59	13:04	13:19
10			11:35	11:45	11:50	⑩	小ホ1	12:00	E	12:20 ～ 12:50	12:55	13:00	13:08	13:09	13:14	13:29
11			11:45	11:55	12:00	①	小ホ2	12:10	A	12:30 ～ 13:00	13:05	13:10	13:18	13:19	13:24	13:39

休憩17分

12			12:10	12:20	12:25	②	小ホ3	12:35	B	12:55 ～ 13:25	13:30	13:35	13:43	13:44	13:49	14:04
13			12:20	12:30	12:35	③	小ホ1	12:45	C	13:05 ～ 13:35	13:40	13:45	13:53	13:54	13:59	14:14
14			12:30	12:40	12:45	④	小ホ2	12:55	D	13:15 ～ 13:45	13:50	13:55	14:03	14:04	14:09	14:24
15			12:40	12:50	12:55	⑤	小ホ3	13:05	E	13:25 ～ 13:55	14:00	14:05	14:13	14:14	14:19	14:34
16			12:50	13:00	13:05	⑥	小ホ1	13:15	A	13:35 ～ 14:05	14:10	14:15	14:23	14:24	14:29	14:44
17			13:00	13:10	13:15	⑦	小ホ2	13:25	B	13:45 ～ 14:15	14:20	14:25	14:33	14:34	14:39	14:54

休憩17分

18			13:25	13:35	13:40	⑧	小ホ3	13:50	C	14:10 ～ 14:40	14:45	14:50	14:58	14:59	15:04	15:19
19			13:36	13:46	13:51	⑨	小ホ1	14:01	DE	14:21 ～ 14:51	14:56	15:01	15:09	15:10	15:15	15:30
20			13:47	13:57	14:02	⑩	小ホ2	14:12	AB	14:32 ～ 15:02	15:07	15:12	15:20	15:21	15:26	15:41
21			13:58	14:08	14:13	①	小ホ3	14:23	C	14:43 ～ 15:13	15:18	15:23	15:31	15:32	15:37	15:52
22			14:09	14:19	14:24	②	小ホ1	14:34	DE	14:54 ～ 15:24	15:29	15:34	15:42	15:43	15:48	16:03

準備・休憩48分

開会式・2日目表彰式											16:30	17:00		
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	-------	--	--